

NETBegin BB パック メール環境設定手順

第 1.2 版

目次

はじめに	3
第1章 環境設定画面ログイン	4
第2章. パスワード変更手順	6
第3章. 蓄積メール削除	8
第4章. メール転送設定	10
4.1. メール転送設定有効化（スパム対策設定が無効な場合）	10
4.2. メール転送設定有効化（スパム対策設定が有効な場合）	12
4.3.メール転送設定変更.....	15
第5章. スпам対策オプション設定	17
5.1. スпам対策オプション設定有効化.....	17
5.2. 迷惑メール判定メール処理手順	18
5.3. 受信許可リスト設定	19
5.4. 迷惑メール指定リスト設定手順	20
お問い合わせ先	21

はじめに

本書では、メールアドレスのパスワード変更、蓄積メール削除、メール転送設定、スパム対策オプション設定方法を記載しております。

注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複製することは禁止されております。
2. 運用した結果の影響については責任を負いかねますので、ご注意ください。

2010年7月1日 初版発行

2012年9月28日 第1.1版発行

2014年7月1日 第1.2版発行

第1章. 環境設定画面ログイン

環境設定メニューからお客様のメールパスワード変更、蓄積メールの削除、転送設定およびスパム対策オプションの設定ができます。

- ① ブラウザを起動し <https://ms.itkeeper.ne.jp> にアクセスします。
- ② 「メールアドレス」にご契約のお客様のメールアドレスを「パスワード」にパスワードを入力し、ログインボタンをクリックして下さい。

環境設定メニュー

ご利用のお客様はログインをしてください。

メールアドレスとパスワードを入力して下さい。

メールアドレス	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.ne.jp"/>
パスワード	<input type="password" value="*****"/>



- ③ ログインすると、下のような画面が表示され、現在のお客様メールアドレスの設定状況をご確認いただけます。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp					
パスワード	*****	パスワードを変更する				
メール蓄積容量	8 KB / 4 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する				
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>					転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する				

エラー例 下記メッセージが表示された場合、メールアドレスの入力が間違っている可能性がございます。再度ご入力下さい。

環境設定メニュー

ご利用のお客様はログインをしてください。

ドメインが違います。正しいメールアドレスを入力して下さい。

メールアドレス	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

エラー例 下記メッセージが表示された場合、パスワードの入力が間違っている可能性がございます。再度ご入力下さい。

環境設定メニュー

ご利用のお客様はログインをしてください。

パスワードが間違っています。正しいパスワードを再入力して下さい。

メールアドレス	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.ne.jp"/>
パスワード	<input type="password"/>

第2章. パスワード変更手順

お客様のメールパスワードの変更手順を示します。

※パスワードは6から42文字をご入力下さい。

※利用可能文字は半角英数字（「A-Z」「a-z」「0-9」）のみとなります。

① 第1章を参照し環境設定画面にアクセスして下さい。

② 「パスワードを変更する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp	
パスワード	*****	パスワードを変更する
メール蓄積容量	8 KB / 4 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する

③ 「旧パスワード」に現在のパスワードを入力し、「新パスワード」と「新パスワード (確認)」に変更したいパスワードを入力し「変更」ボタンをクリックして下さい。

パスワード変更

お客様のパスワードを変更することが出来ます。

「旧パスワード」、「新しいパスワード」を入力し、「変更」をクリックしてください。

旧パスワード	<input type="password"/>
新パスワード	<input type="password"/>
新パスワード(確認)	<input type="password"/>

入力の際の注意事項

- ・半角で入力してください。
- ・大文字と小文字は区別する必要があります。
- ・新パスワードには旧パスワードと同じものを入力できません。

パスワードの文字制限について

- ・半角アルファベットの大文字、小文字、半角の数字が利用できます。
- ・6文字以上42文字以内でご指定ください。

変更

④ 「パスワードの変更が完了しました」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

パスワードの変更が完了しました

OK

エラー例 下記画面が表示された場合は現在のパスワードの入力が間違っております。再度旧メールアドレスをご入力下さい。

パスワード変更

お客様のパスワードを変更することが出来ます。
「旧パスワード」、「新しいパスワード」を入力し、「変更」をクリックしてください。

旧パスワード(現在のパスワード)が間違っています(大文字小文字は正しく入力されていますか?)。
正しいパスワードを再入力して下さい。

エラー例 下記画面が表示された場合は新メールアドレスと新メールアドレス(確認)が一致していません。再度新パスワードをご入力下さい。

パスワード変更

お客様のパスワードを変更することが出来ます。
「旧パスワード」、「新しいパスワード」を入力し、「変更」をクリックしてください。

新パスワードと新パスワード(確認)が一致しません。
パスワードを正しく再入力して下さい。

第3章. 蓄積メール削除

お客様のメールボックスに保存されたメールを一括削除する方法について示します。

※1度削除したメールの復旧はできませんので、操作の際はご注意ください。

※メール単位での削除はできません。

① 第1章を参照し環境設定画面にアクセスして下さい。

② 「蓄積メールを削除する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp						
パスワード	*****	パスワードを変更する					
メール蓄積容量	8 KB / 4 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する					
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>						転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する					

③ お客様のメールボックスに保存されたメールを全て削除したい場合は、「削除」ボタンをクリックして下さい。

※1度削除したメールは復旧できませんのでご注意ください。

蓄積メールを削除する

メールサーバにあるすべてのメールを削除することができます。
“特定のメールだけ残す”ということはありません。

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp
メール蓄積容量	0 B / 0 通

削除

④ 確認画面が表示されるので、削除する場合は「OK」ボタンをクリックして下さい。

※1 度削除したメールは復旧できませんのでご注意ください。

蓄積メールを削除する

メールサーバにあるすべてのメールを削除します。
メールボックスの削除には2～3分かかることがあります。
よろしいですか？

OK

⑤ 完了画面が表示され、「メールボックスのメール (X 通) を削除しました。」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

メールボックスのメール(0通)を削除しました。

OK

⑥ 処理を中止したい場合は「戻る」ボタンをクリックして下さい。

蓄積メールを削除する

メールサーバにあるすべてのメールを削除することができます。
“特定のメールだけ残す”ということはできません。

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp
メール蓄積容量	0 B / 0 通

削除

戻る

第4章. メール転送設定

4.1. メール転送設定有効化（スパム対策設定が無効な場合）

スパム対策設定が無効な場合のメール転送設定方法について示します。

転送後元のメールをサーバに残す設定と残さない設定の選択が出来ます。

- ① 第1章を参照し管理画面にアクセスして下さい。
- ② 「転送先設定を変更する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp						
パスワード	*****	パスワードを変更する					
メール蓄積容量	8 KB / 4 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する					
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>						転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する					

- ③ 転送後、元のメールをサーバに残す場合

転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「転送後サーバにメールを残す」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先設定を変更する

メールの転送先を5つまで設定することができます。
転送先を設定する際は、空欄に半角小文字で転送先メールアドレスを入力してください。
転送を解除する際は、該当のメールアドレスを削除してください。
転送先を変更する際は、該当のメールアドレスを変更してください。

転送先	転送先メールアドレス	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	
転送先2	<input type="text"/>	
転送先3	<input type="text"/>	
転送先4	<input type="text"/>	
転送先5	<input type="text"/>	
		00 ~ 24 時

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
転送時、サーバにメールを残す場合には、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを 残す 残さない

[変更](#)

④ 転送後、元のメールをサーバに残さない場合

転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「転送後サーバにメールを残さない」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先設定を変更する

メールの転送先を5つまで設定することができます。
転送先を設定する際は、空欄に半角小文字で転送先メールアドレスを入力してください。
転送を解除する際は、該当のメールアドレスを削除してください。
転送先を変更する際は、該当のメールアドレスを変更してください。

転送先	転送先メールアドレス	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	
転送先2	<input type="text"/>	
転送先3	<input type="text"/>	
転送先4	<input type="text"/>	
転送先5	<input type="text"/>	00 ~ 24 時

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを: 残す 残さない

変更

⑤ メールサーバに届いた時間を指定して転送先設定をしたい場合は、転送先 5 に転送したいメールアドレスを入力して下さい。

設定例の場合、サーバに 18 時から 9 時に届いたメールを example@example.co.jp へ転送します。

転送先5	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	18 ~ 09 時
------	----------------------------------------------------	-----------

⑥ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

メール転送先の設定変更が完了しました。

OK

4.2. メール転送設定有効化（スパム対策設定が有効な場合）

スパム対策設定が有効な場合のメール転送設定方法について示します。
転送後元のメールをサーバに残す設定と残さない設定の選択が出来ます。

- ① 第1章を参照し管理画面にアクセスして下さい。
- ② 「転送先設定を変更する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp						
パスワード	*****	パスワードを変更する					
メール蓄積容量	8 KB / 4 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する					
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>						転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する					

- ③ 迷惑メール判定されたメールも転送し、転送後元のメールをサーバに残す場合

転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「迷惑メール判定されたメールを転送する」を選択、「転送後サーバにメールを残します」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先	転送先メールアドレス	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/> 迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先2	<input type="text"/> 迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先3	<input type="text"/> 迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先4	<input type="text"/> 迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先5	<input type="text"/> 迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	0 時 ~ 24 時

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを 残します 残しません

[変更](#)

- ④ 迷惑メール判定されたメールは転送せず、転送後元のメールをサーバに残す場合
 転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「迷惑メール判定されたメールを転送しない」を選択、「転送後サーバにメールを残します」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先	転送先メールアドレス	迷惑メール判定されたメール	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	<input checked="" type="radio"/> 転送しない <input type="radio"/> 転送する	0時 ~ 24時
転送先2	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先3	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先4	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先5	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
 転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを: 残します 残しません

変更

- ⑤ 迷惑メール判定されたメールも転送し転送後サーバに元のメールを残さない場合
 転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「迷惑メール判定されたメールを転送する」を選択、「転送後サーバにメールを残しません」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先	転送先メールアドレス	迷惑メール判定されたメール	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	0時 ~ 24時
転送先2	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先3	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先4	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先5	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
 転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを: 残します 残しません

変更

⑥ 迷惑メール判定されたメールは転送せず、転送後サーバに元のメールを残さない場合
転送したいメールアドレスを転送先に入力し、「迷惑メール判定されたメールを転送しない」を選択、「転送後サーバにメールを残しません」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先	転送先メールアドレス	迷惑メール判定されたメール	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@example.co.jp"/>	<input checked="" type="radio"/> 転送しない <input type="radio"/> 転送する	
転送先2	<input type="text"/>	迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先3	<input type="text"/>	迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先4	<input type="text"/>	迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	
転送先5	<input type="text"/>	迷惑メール判定されたメール: <input type="radio"/> 転送しない <input checked="" type="radio"/> 転送する	0 時 ~ 24 時

通常、転送設定をするとサーバにはメールが残らないようになっています。
転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押して下さい。

転送後サーバにメールを: 残します 残しません

変更

⑦ メールサーバに届いた時間を指定して転送先設定をしたい場合は、転送先 5 に転送したいメールアドレスを入力して下さい。手順③から⑥の設定に従い、転送後メールを残す残さない、迷惑メール判定したメールを転送するしないの設定がそれぞれ設定可能です。

⑧ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

メール転送先の設定変更が完了しました。

OK

4.3.メール転送設定変更

設定済みの転送先設定の変更および削除方法について示します。

- ① 第1章を参照し管理画面にアクセスして下さい。
- ② 「転送設定を変更する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp	
パスワード	*****	パスワードを変更する
メール蓄積容量	- (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.co.jp"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	転送後はサーバにメールが残りません。 転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する

ログアウト

- ③ 転送を中止したい場合は転送先メールアドレスを「転送先」欄から削除し、「変更」ボタンをクリックして下さい。転送先を変更したい場合は「転送先」欄に変更したい転送先メールアドレスを入力し「変更」ボタンをクリックして下さい。

転送先	転送先メールアドレス	時間指定
転送先1	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.co.jp"/>	
転送先2	<input type="text"/>	
転送先3	<input type="text"/>	
転送先4	<input type="text"/>	
転送先5	<input type="text"/>	00 ~ 24 時

通常、転送設定をするとサーバにメールが残らないようになっています。
転送時、サーバにメールを残す場合は、以下「残す」にチェックして変更ボタンを押してください。

転送後サーバにメールを: 残す 残さない

変更

-
- ④ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

メール転送先の設定変更が完了しました。



第5章. スпам対策オプション設定

5.1. スпам対策オプション設定有効化

スパム対策設定の有効化方法について示します。

- ① 第1章を参照し管理画面にアクセスして下さい。
- ② 「スパム対策オプションを設定する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp						
パスワード	*****	パスワードを変更する					
メール蓄積容量	- (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する					
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>						転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が無効になっています。	スパム対策オプションを設定する					

ログアウト

- ③ 迷惑メール検知を「有効にする」を選択し「変更」ボタンをクリックして下さい。

通常、迷惑メールと判定されたメールも受信するようになっています。
迷惑メールと判定されたメールを受信したくない場合は、以下の「破棄する」にチェックをして変更ボタンを押してください。

迷惑メール検知を: 有効にする 無効にする

迷惑メールと判定されたメールを: 破棄する 破棄しない (通常は「破棄しない」設定でご使用下さい)

(破棄するに設定されると迷惑メール判定されたメールはサーバ上から削除され、メール受信もメール転送もされませんのでご注意ください)

変更

- ④ 設定が完了した旨が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

迷惑メール検知の設定変更が完了しました。

<転送設定を行っているお客様へ>

転送先メールアドレスへ迷惑メールと判定されたメールを、転送するか否かの追加設定を行う事が出来ます。

「OK」ボタン押下後、「転送先設定を変更する」にて迷惑メールと判定されたメールの転送の可否を設定してください。

OK

5.2. 迷惑メール判定メール処理手順

迷惑メール判定メールの処理方法について示します。

※スパム対策オプションが有効でない場合は設定できません。

- ① 第1章を参照し環境設定画面にアクセスして下さい。
- ② 「スパム対策オプションを設定する」をクリックして下さい。

現在のお客さまメールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp											
パスワード	*****	パスワードを変更する										
メール蓄積容量	-(利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する										
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>											転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が有効になっています。 迷惑メール判定されたメールは破棄しません。	スパム対策オプションを設定する										

- ③ 迷惑メールと判定されたメールを破棄したい場合は「破棄する」を選択し、「変更」ボタンをクリックして下さい。

※1度破棄したメールは復旧できませんのでご注意ください。

通常、迷惑メールと判定されたメールも受信するようになっています。
迷惑メールと判定されたメールを受信したくない場合は、以下の「破棄する」にチェックをして変更ボタンを押してください。

迷惑メール検知を：
 有効にする 無効にする

迷惑メールと判定されたメールを 破棄する 破棄しない (通常は「破棄しない」設定でご使用下さい)
(破棄するに設定されると迷惑メール判定されたメールはユーザから削除され、メール受信もメール転送もされませんのでご注意ください)

変更

- ④ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

迷惑メール検知の設定変更が完了しました。

<転送設定を行っているお客様へ>

転送先メールアドレスへ迷惑メールと判定されたメールを、転送するか否かの追加設定を行う事が出来ます。
「OK」ボタン押下後、「転送先設定を変更する」にて迷惑メールと判定されたメールの転送の可否を設定してください。

OK

5.3. 受信許可リスト設定

迷惑メールと判定されたくないメールアドレスの設定方法について示します。

- ① 第1章を参照し環境設定画面にアクセスして下さい。
- ② 「スパム対策オプションを設定する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp								
パスワード	***** パスワードを変更する								
メール蓄積容量	- (利用制限 100 MB) 蓄積メールを削除する								
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 転送先設定を変更する								
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が有効になっています。 迷惑メール判定されたメールは破棄しません。 スパム対策オプションを設定する								

- ③ 受信許可リストに受信許可したいメールアドレスを入力し「変更」ボタンをクリックして下さい。

受信許可リスト

迷惑メールと判定されたくないメールアドレスを入力してください。

注:迷惑メール検知が「有効にする」になっている時のみ、入力されたメールアドレスが判定処理に適用されます。

	送信元メールアドレス
1	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.co.jp"/>
2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>

通常、迷惑メールと判定されたメールも受信できるようになっています。
迷惑メールと判定されたメールを受信したくない場合は、以下の「破棄する」にチェックをして変更ボタンを押して下さい。

迷惑メール検知を: 有効にする 無効にする

迷惑メールと判定されたメールを: 破棄する 破棄しない (通常は「破棄しない」設定でご使用下さい)

(破棄するに設定されると迷惑メール判定されたメールはサーバ上から削除され、メール受信もメール転送もされませんのでご注意ください)

[変更](#)

- ④ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

迷惑メール検知の設定変更が完了しました。

<転送設定を行っているお客様へ>

転送先メールアドレスへ迷惑メールと判定されたメールを、転送するか否かの追加設定を行う事が出来ます。
「OK」ボタン押下後、「転送先設定を変更する」にて迷惑メールと判定されたメールの転送の可否を設定して下さい。

[OK](#)

5.4. 迷惑メール指定リスト設定手順

必ず迷惑メールと判定させたいメールアドレスの設定方法について示します。

- ① 第1章を参照し環境設定画面にアクセスして下さい。
- ② 「スパム対策オプションを設定する」をクリックして下さい。

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	example@iaa.itkeeper.ne.jp										
パスワード	***** パスワードを変更する										
メール蓄積容量	- (利用制限 100 MB) 蓄積メールを削除する										
メール転送先設定 (転送先 5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 転送先設定を変更する										
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が有効になっています。 迷惑メール判定されたメールは破棄しません。 スパム対策オプションを設定する										

- ③ 迷惑メール指定リストに迷惑メールと判定したいメールアドレスを入力し「変更」ボタンをクリックして下さい。

※迷惑メール判定されたメールを「破棄する」にした場合、1度削除したメールは復旧できませんのでご注意ください。

迷惑メール指定リスト

必ず迷惑メールと判定させたいメールアドレスを入力してください。

注:迷惑メール検知が「有効にする」になっている時のみ、入力されたメールアドレスが判定処理に適用されます。

	送信元メールアドレス
1	<input type="text" value="example@iaa.itkeeper.co.jp"/>
2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>

通常、迷惑メールと判定されたメールも受信するようになります。

迷惑メールと判定されたメールを受信したくない場合は、以下の「破棄する」にチェックをして変更ボタンを押してください。

迷惑メール検知を: 有効にする 無効にする

迷惑メールと判定されたメールを: 破棄する 破棄しない (通常は「破棄しない」設定でご使用下さい)

(破棄するに設定されると迷惑メール判定されたメールはサーバ上から削除され、メール受信もメール転送もされませんのでご注意ください)

[変更](#)

- ④ 確認画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

完了

迷惑メール検知の設定変更が完了しました。

<転送設定を行っているお客様へ>

転送先メールアドレスへ迷惑メールと判定されたメールを、転送するか否かの追加設定を行う事が出来ます。

「OK」ボタン押下後、「転送先設定を変更する」にて迷惑メールと判定されたメールの転送の可否を設定してください。

[OK](#)

お問い合わせ先

リコージャパン株式会社 リコープロバイダ担当

ご質問はリコーセンターサービスホームページよりお問い合わせフォームにてお願いいたします

お問い合わせフォーム <https://itkeeper.ricoh.co.jp/isp2/contact.html>

フリーダイヤル  0120-060-799

受付時間 月曜～日曜 9:00 ～ 21:00

(年末、年始および弊社の定める休日を除く)